

税法総説 I

選択 2単位

岩崎 健久

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、わが国の国税、地方税の税法体系をふまえて、特に法人税法、所得税法に焦点を当てて、これらの詳細を学習し、さらに代表的な判例の分析、検討を行います。

2. 授業の到達目標

わが国の国税と地方税の税法体系をふまえて、特に法人税法、所得税法の詳細を計算方法も含めて理解し、さらに代表的な判例をみながらこれらの争点を修得します。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度を20%程度、レポートを80%程度にして評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩崎健久 『租税法』（税務経理協会）

5. 準備学修の内容

上記のテキストを事前に熟読し、これを踏まえて法人税、所得税に関する様々な判例を調べてみてください。

6. その他履修上の注意事項

私語は厳禁です。毎回出席して下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 税法の基礎的理論(意義)について解説します。
- 【第2回】 税の中立性、公平性、簡索性について解説します。
- 【第3回】 税法の基礎的理論(分類)について解説します。
- 【第4回】 わが国の税法体系(国税)について解説します。
- 【第5回】 わが国の税法体系(地方税)について解説します。
- 【第6回】 わが国の国税通則法について解説します。
- 【第7回】 わが国の国税徴収法について解説します。
- 【第8回】 法人税法における所得計算(益金)について解説します。
- 【第9回】 法人税法における所得計算(損金)について解説します。
- 【第10回】 組織再編税制についてその概要を解説します。
- 【第11回】 所得税法における各種所得、課税標準の計算について解説します。
- 【第12回】 所得税法における所得控除、課税所得、税額の計算について解説します。
- 【第13回】 法人税法に関する代表的な判例を分析、検討します。
- 【第14回】 所得税法に関する代表的な判例を分析、検討します。
- 【第15回】 総まとめを行います。